

I. 総括研究報告	世界の健康危機への備えと対応の強化に関する我が国並びに世界の戦略的・効果的な介入に関する研究	10
	詫摩佳代	
II. 分担研究報告		
1. 感染症関連国際文書の交渉プロセス・法整備・法運用の考察と検証		20
	鈴木淳一	
2. パンデミック条約の課題を見据えて：同志国協力・データ連携及び民間参画に関するアセスメントの観点から		35
	武見綾子	
3. パンデミック対応をめぐる国際ルールにおける知的財産・技術移転の取扱いに関する研究		43
	中山一郎	
4. 船舶の運航に関する規定を中心とした国際保健規則（2005）の2024年改正に関する研究		60
	西本健太郎	
5. WHOの「いわゆるパンデミック条約」における病原体の生物素材（biological material：BM）とその遺伝配列データ（Genetic Sequence Data：GSD）をめぐる交渉過程と課題の分析		69
	松尾真紀子	
6. 条約（案）に記載される項目に関する各国の準備態勢の検討		92
	藤田雅美	
III. 研究成果の刊行に関する一覧表		95

